

倉敷市・二松学舎大学 連携講座

「鬼をはらう——古代の歴史書と鬼——」

I 部

二松学舎大学 文学部専任講師 長谷川 豊輝

人々はいつから鬼の存在を知り、おそれてきたのでしょうか。今回の講演では、日本最古の正式な歴史書である『日本書紀』に鬼がどのように登場しているのかに注目することで、うちはらわれるべき存在としての鬼について考えていきます。また、歴史書に登場する鬼が〈歴史〉を示す上で重要な役割を果たしていることも明らかにしてみたいと思います。

II 部 「鬼退治の歴史と桃太郎」

二松学舎大学 文学部教授 小山 聡子

日本には、外国人を鬼と見なし排除してきた歴史があります。これは、歴史書や古記録、説話などから確認することができます。本講演では、これらの史料に触れつつ、桃太郎の鬼退治の話が歴史の中でどのように使われてきたのかについても、考えていきたいと思います。

開催日

2025年
11月2日(日)

開催時間

13:00 ~ 15:30
[開場・受付開始 12:30]

会場 倉敷市立美術館 講堂
倉敷市中央 2-6-1

参加費 無料

定員 200名

主催 二松学舎大学

共催 倉敷市

申込方法

申込方法

申込フォームからお申し込みください。
次のQRコードからお申込みいただけます。



申込締切

10月22日(水)

<https://forms.gle/gvSVrrT8aoYyjQ3Z9>



二松学舎大学

問い合わせ先

お問い合わせは、メールでお願いいたします。

二松学舎大学 地域・産学連携室

✉ s-renkei@nishogakusha-u.ac.jp